

クローズアップ

最も多いのは事業継承の相談

泣き寝入りせず法的根拠に基づいて

ファブの法律対応を久保豊年弁護士(広島県鉄構工業会顧問契約弁護士)に聞く

広島県鉄構工業会(理事長 山本泰徳・ステントス社長)は今年度から組合事業として顧問弁護士制度を導入。上八丁堀法律事務所の久保豊年弁護士と顧問契約を結び、組合員が弁護士による無料相談や訴訟、契約上のトラブルなどに関するサポートが受けられるようになった。具体的には法律相談や契約書の法的なチェックなどを無料で利用できる。加えて、①書面や内容証明の作成②交渉③調停や裁判手続き——といった弁護士業務を半額で依頼できる。制度導入から約半年が経過した現在の状況や今後について久保弁護士に聞いた。

——顧問弁護士になった経緯は。

久保 全国鐵構工業協会・中国支部で開催した事業継承のセミナーで講師を務めた際、受講者から法律相談があった。その関係で山本理事長に顧問就任の打診を受けた。製造業関連の企業や他の業界団体の顧問を務めていることもあり、皆さんを法律面でサポートできればと考え、引き受けた。

——内容について。

久保 事業継承に関する相談が最も多い。後継者へのスムーズな継承はこの業界の最重要課題で、先を見据え継続して相談を受けている企業もある。最近はある資金を活用した手法の普及により、M&Aのハードルも以前と比べ随分低くなってきている。事業の承継者がいない企業については、M&Aも積極的に提案したい。鉄工所は土地、工場、製造設備などの固定資産に加え、鉄骨製作の人材・ノウハウを有する貴重な社会資源であり、廃業による喪失は手を尽くして回

避すべきと思う。

——その他の相談は。

久保 鋼材値上がり分の受注価格への転嫁に悩んでいる経営者が多い。契約には予想外の急激な変動があった際は再検討する条項がある場合が多いため、仕入れや納入の段階の契約内容を踏まえ、泣き寝入りせず、法的根拠に基づいて勇気を出して不利益回避のため協議していくことが大切だ。

——契約書等の書類対応。

久保 契約書など機密性が高く重要な書類の内容確認についても無料チェックに応じる。契約書をFAXやメールなどで送信いただ

ければ対応するので、ぜひとも活用してほしい。契約書のチェックは後で係争が発生した場合に加え、トラブルの事前防止にも役立つ。また、取引先との力関係により不利益な契約を強いられるケースもあると聞く。独占禁止法や下請け契約法など法律を駆使して対応していきたい。相手が大手企業の場合は必ず法務部門があるため、双方の弁護士間交渉で必ず妥当な解決へ導ける。取引先への契約書の修正依頼の際は、私(久保弁護士)の確認によることをはっきり伝えていい。

久保 組合との顧問契約で企業経営者だけでなく、社員についても法的なサポートを提供できる(労使問題を除く)。組合員企業としては、社員の福利厚生サービスのコテンツが増えたと考えてほしい。相談は何度でも無料で、電話やFAX、メールのほか、SNSでも対応する。

ファブの皆さんは仕事柄、職人気質の方が多い印象があり、法律に基づいた交渉に慣れていない方もおられると思う。弁護士に相談することについて敷居が高いと感じていらつしやるかもしれないが、困ったときは迷わず、気軽に相談してほしい。

——今後について。

久保 今後は組合の行事や県内の各支部会への出席などを通じて相談しやすい関係構築したい。そして、多くの組合員が顧問制度を活用することによって幸せになっていただきたい。

久保 鋼材値上がり分の受注価格への転嫁に悩んでいる経営者が多い。契約には予想外の急激な変動があった際は再検討する条項がある場合が多いため、仕入れや納入の段階の契約内容を踏まえ、泣き寝入りせず、法的根拠に基づいて勇気を出して不利益回避のため協議していくことが大切だ。

——契約書等の書類対応。

久保 契約書など機密性が高く重要な書類の内容確認についても無料チェックに応じる。契約書をFAXやメールなどで送信いただ

——今後について。

久保 今後は組合の行事や県内の各支部会への出席などを通じて相談しやすい関係構築したい。そして、多くの組合員が顧問制度を活用することによって幸せになっていただきたい。



久保弁護士